

令和3年度3月定例教育委員会会議録

1. 日時	令和4年3月22日(火) (午前10時から)
1. 場所	市来庁舎 2階庁議室
1. 委員会に出席した人	相良一洋教育長 富永伸博委員・徳重涼子委員・福田恵一委員・福山希委員 瀬川教育総務課長兼学校給食センター所長・藏菌学校教育課長・梅北社会教育課長・徳永学校教育課長補佐、溝上社会教育課長補佐 野元社会教育課長補佐(社会体育担当) 書記 吉永教育総務課長補佐
1. 附議事件	報告第8号 いちき串木野市教育委員会行政評価会議の答申について 【教育総務課】 議案第37号 令和4年度いちき串木野市立幼稚園・小学校・中学校 学校医、学校歯科医、学校薬剤師の委嘱について 【教育総務課】 議案第38号 令和4年度いちき串木野市教育行政の重点施策の決定 について【各課】
相良教育長	只今から3月定例教育委員会を始めます。 (教育長あいさつ) 次に、会次第2会議録署名委員の決定についてです。 会議録署名委員については、富永委員にお願いしたいと思いますが、富永委員、委員の皆様よろしいでしょうか。
各委員	(「はい」という声あり)
相良教育長	それでは、富永委員よろしくお願いいたします。 次に会次第3附議事件に入ります。 本日の、附議事件は3件です。 それでは、報告第8号 いちき串木野市教育委員会行政評価会議の答申について を議題とします。説明をお願いします。
瀬川課長	議案集の1ページをご覧ください。 報告第8号 いちき串木野市教育委員会行政評価会議の答申についてであります。

いちき串木野市教育委員会行政評価会議より教育委員会の権限に属する事務の管理並びに執行の状況の点検及び評価について答申があったので、報告します。

提案理由は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 26 条第 1 項の規定により、教育委員会の権限に属する事務の管理並びに執行の状況の点検及び評価について、いちき串木野市教育委員会行政評価会議より答申があったので、報告するものであります。

議案集の 2 ページをご覧ください。

参考条文を掲げております。地方教育行政の組織及び運営に関する法律を抜粋してございます。

第 26 条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

第 2 項では、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとしてされておりす。

これを受けまして、1 月 26 日、2 月 2 日、2 月 9 日の 3 回にわたり、評価会議を開催し、点検・評価を行いました。

議案集の 3 ページをご覧ください。

令和 4 年 2 月 17 日に、行政評価会議会長の市来農芸高等学校長倉岡八郎先生から事務事業点検・評価について答申を頂いたところであります。

答申の内容については、議案集の 4 ページをご覧ください。

まず、4 ページが教育総務課の関係でございます。

重点施策の 1-1 安心・安全な学校づくりの中で、学校施設営繕工事等事業。1-2 教育環境の整備・充実の中で、公立学校情報機器整備事業、GIGA スクール支援事業について、評価して頂きました。

主な取組状況、今後の方向性については、後もってご覧頂きたいと思っております。

外部評価の主な意見でございます。

1-1 学校施設営繕工事等事業では、

- 毎年作成の施設整備計画に基づく学校施設営繕により、学校施設整備の不備による事故は発生していないことは評価できる。今年度策定される学校施設長寿命化計画により、中長期的な学校施設の適正な管理を進められたい。
- 小中学校の校舎・体育館の耐震工事や空調設備の整備を図るなど児童生徒の教育環境整備がほぼ整ったことは、大変良かったと思う。また、学校教育以外の利用として、昨年豪雨災害時に校舎へ避難した方たちが、校舎の中では雨風の音も聞こえず、空調も整っていることから、安心して避難できましたとの声があった。今後も災害時の避難所としての活用を行って頂きたい。

- 建築後 30 年以上経過している建物だけではなく、その他の倉庫棟も含め、学校の実情を踏まえた必要性の可否を慎重に検討を行い、それに応じた施設等の改築、改修、撤去を進め、施設の維持管理に努めて頂きたい。
 - 児童生徒の減少により、空き教室が増えてくるのではないかと感じるが、各学校の教室の利活用については、特別支援学級教室や通級学級教室の確保、習熟度で分けて授業を行う少人数教室等の確保など、現在は教育の多様化に応じた教室の確保が求められていることから、これらに対応する教室の確保など教室が有効に活用できるよう努めて頂きたい。
 - 1-2 公立学校情報機器整備事業、GIGA スクール支援事業では、
 - これからの IT 社会に適応していくために必要な事業であり、教育情報セキュリティポリシーの策定、タブレット使用マニュアル策定のほか、教職員の研修及び ICT 支援員の設置は評価できる。
 - 児童生徒の ICT 教育において、今後、タブレット端末の家への持ち帰り学習に備えて、保護者向けに対しても、家庭でのインターネット環境など、家庭でのタブレット端末の取扱いについて、周知・啓発を行って頂きたい。
 - ICT 教育を進める中で、携帯電話・スマートフォンや SNS が子供たちにも急速に普及し、それらの利用に伴う犯罪被害等も生じているという状況のもと、児童生徒に情報モラルを身に付けさせることが一層重要であることから、学校における情報モラル教育の充実に向けた一層の取組を進めて頂きたい。
- などの意見が述べられました。

議案集の 6 ページをご覧ください。

6 ページが学校教育課の関係でございます。

重点施策の 2-1 確かな学力の定着と向上の中で、市 3 アップ教育プロジェクト「学力・学習意欲アップ」事業。2-2 学校経営の充実の中で、小中一貫教育推進事業について、評価して頂きました。

議案集の 7 ページをご覧ください。

外部評価の主な意見でございます。

2-1 市 3 アップ教育プロジェクト「学力・学習意欲アップ」事業では、

- 市 3 アップ教育プロジェクト「学力・学習意欲アップ」の評価で 1 学期より 10 項目中 7 項目が向上したこと、また、鹿児島学習定着度調査で学力の向上が見られたことは評価できる。小学 5 年生以外は平均点に満たないことから、更なる取組を進められたい。また、「今週の一問」という取組は良いことなので、今後も継続していただきたい。
- 児童生徒等の学習に対する取組では、学校ではもちろんのこと家庭内での取組も大事であることから、学校・家庭が一体となった学習の推進を図っていただきたい。
- タブレット端末を利用した授業でノートをとる機会が少なくなり、自宅での復習に支障をきたしている事例がある。そのため、タブレット端末の持ち帰りが始まるまではノート等と併用して授業

をしてもらいたい。

- 学校における情報モラル教育や ICT 機器を活用した授業の充実のため、教職員の資質向上を図る各種研修を計画的に実施し、学校全体で ICT 教育の推進に取り組んでいただきたい。

2-2 小中一貫教育推進事業では、

- 小中一貫教育は必要なことである。小学生と中学生の交流活動や教員の授業交流により、小学生が中学に入学した際の不安感の低減化や小学校での教科専門教員による授業により授業理解が、期待できることから評価できる。
- 小学校 6 年生が中学校教諭による授業で中学校生活を知る参考になることは良いことなので続けてもらいたい。ただ、学習面だけではなく、同じ中学校に通う予定の別の小学生同士での交流の機会を設け、心的な面からも中一ギャップ解消に向けた取組をしてほしい。などの意見が述べられました。

議案集の 8 ページをご覧ください。

8 ページが社会教育課の関係でございます。

重点施策の 3-1 読書活動の推進の中で、①子ども読書活動推進事業、②ビブリオバトル大会、3-2 文化財の保存・活用の中で、郷土史料収集事業について、評価して頂きました。

外部評価の主な意見でございます。

3-1 ① 子ども読書活動推進事業では、

- セカンドブック事業の廃止に伴い、新たな機会の創出が大切だと思う。読書活動の啓発の場として、これまでの「3 歳児検診」や「おはなし会」「出前講座」の活用をはじめ、各種「乳幼児健診」や「歯科検診」などあらゆる機会の活用を検討して頂き、家庭での読み聞かせや読書の普及啓発に努めて頂きたい。また、普及体制として、図書館スタッフだけでなく、読み聞かせグループや関係団体等の協力も得るなど、マンパワーの充実に向けた取組も行って頂きたい。
- 他市では、図書館に電子書籍の導入の事例が出てきていますが、メリット、デメリットがあるようです。本には活字ならではの「魅力」や本に触れる大切さを感じる。今後も子ども達に本の魅力や大切さを知ってもらうためにも、これまでの読書の普及活動の継続・充実を図って頂きたい。
- 市女性連が長年続けている事業の一つに市内の小・中学校へ図書代を贈る事業もあります。良書を読んで心優しい子どもに育てほしいとの願いが込められた事業活動であることから、今後も学校での読書活動充実に活かして頂きたい。

3-1 ② ビブリオバトル大会では、

- 本に親しみ、本を深く読み込むとともに、自分の想いを第三者に理解して頂くためのプレゼンテーション能力の向上や自己表現能力の育成に資するこの事業は、今後、児童生徒の“社会適応力”向上に資するものと考えられることから、継続して頂きたい。
- ビブリオバトル大会の開催にあたっては、大きい学校と小さな

学校では、大会発表者の選考など学校によって様々な課題があるのではないかと感じる。

今後も、学校での取組状況や学校現場の声を聞きながら、大会の改善・充実を図り、児童・生徒に読書の魅力・大切さを普及して頂きたい。

3-2 郷土史料収集事業では、

○ 本市の歴史・産業・文化・民俗・風習等を記録して後世に残すことは行政の責任であり、市民にとっても故郷を知り郷土愛の醸成に資する極めて重要な事業であると考えます。

この事業の集大成である“郷土史”編纂までこぎつけてほしい。

○ 本市の歴史・文化の継承のためにも、新たな人材の育成が大切である。

市郷土史研究会など市内の活動団体とも連携して、人材発掘・育成に取り組んで頂きたい。

議案集の10ページをご覧ください。

10ページが学校給食センターの関係でございます。

重点施策の4-1 食育の推進の中で、残食調査の実施と結果の活用について、評価して頂きました。

外部評価の主な意見でございます。

4-1 残食調査の実施と結果の活用では、

○ 残食の状況を調査し、その結果を学校、児童生徒、家庭が共有し、残食を減らす取り組みは、食育の基本ともいえる。有効な残食削減の取り組みを期待したい。また、残食の調査結果を活用して、食育に繋げてもらいたい。

○ 残食調査時に、欠席者の取り扱いや配膳方法の統一化、メニューなどを検討し、調査の精度を上げてもらいたい。

○ 残食を少なくするために、給食時間の設定や配膳時の工夫など学校と連携し取り組んでももらいたい。

○ 残食が出続けていることは、栄養補給という観点からは望ましくない状況である。このことから、残食が多いメニューを出し続けるのではなく、味付けを変えるなどの取組を行い、児童生徒が食べやすいメニューにしていくことが必要ではないか。

などの意見が述べられたところであります。

なお、別冊で、議会提出・公表用の令和3年度教育委員会事務事業点検・評価結果報告書をお配りしておりますので、後ほどご確認頂ければと思います。以上で説明を終わります。

相良教育長

ただ今、報告第8号いちき串木野市教育委員会行政評価会議の答申について、教育総務課長より説明がありました。

委員の皆さんからご質問はありませんか。

富永委員	<p>新給食センターになりましたが、給食の残食状況は、どのようになっていますか。</p>
瀬川課長	<p>残食率は、令和2年度では下がったものの、令和3年度は若干あがっている状況です。要因としては、コロナの影響により、欠席者がけっこう多くなり、欠席者の分の残食が増えてきたことなどが要因として捉えているところであります。</p> <p>センターが新しくなる前と比べるとだいぶ減ってきている状況であります。</p> <p>数的に申し上げますと、令和元年度は小学校が8.6%、中学校が9.0%、合計で8.8%の残食率でした。</p> <p>令和2年度は小学校が6.6%、中学校が8.2%、合計で7.2%でした。</p> <p>令和3年度は4月から1月までの10か月の積算では、小学校が7.9%、中学校が7.1%、合計で7.6%でした。</p> <p>令和2年度に比べますと、0.4%の増加となっておりますが、先程申し上げましたが、コロナの影響も若干あると捉えているところであります。</p>
福田委員	<p>タブレット端末の家庭への持ち帰りについては、試行的に行われているのでしょうか。</p>
藏菌課長	<p>必要に応じて、実施しているところであります。</p>
福田委員	<p>実際に実施しているところもあるんですね。</p>
藏菌課長	<p>はい。</p> <p>来年度に向けて、準備を進めているところであります。</p>
相良教育長	<p>タブレット端末の持ち帰りを実施している学校は何校でしたか。</p>
徳永補佐	<p>オンライン授業とタブレット端末の持ち帰りについてであります。</p> <p>今年度、オンライン授業を実施した学校は8校ありました。</p> <p>そのうち、校長先生の判断を基に教育委員会がタブレット端末の持ち帰りを許可した学校は5校、残りは家にあるパソコンを利用してオンライン授業を実施したところであります。</p>
富永委員	<p>Wi-Fi環境のない家庭の数はどのくらいあるのでしょうか。</p>
瀬川課長	<p>昨年9月、各家庭に実施したアンケートでは、スマートフォンをWi-Fiの代わりにするデザリング15世帯を含め、110世帯がWi-Fi環境が無いとの回答でした。</p>

	<p>そのうち、持ち帰り学習が始まったら Wi-Fi を準備すると回答されたのが 59 世帯、経済的な理由により準備が難しいと回答されたのが 51 世帯でした。</p> <p>経済的な理由等により準備できない家庭については、令和 4 年度当初予算で「モバイル Wi-Fi ルーター」の借上げをお願いしているところですが、議決いただけましたならば、「モバイル Wi-Fi ルーター」の活用等を行っていきたいと考えております。</p> <p>最終的には、通信料の費用負担をどうするのかということもありますが、県内 19 市との歩調もあわせ、検討してまいりたいと考えています。</p>
徳重委員	<p>郷土史料収集事業については、ずっと続けてほしいという評価を頂いたことは、関わっている者としては、大変ありがたいと思います。</p> <p>まだまだ、やらないといけないことがいっぱいあると先生方とは話をしていますが、なかなか予算の面が大変だと思いますが、予算確保して頂きたいと思います。</p> <p>また、前にも申し上げましたが、各方面に先生方がいちき串木野市はそろっていると他市からもうらやましがられているので、こういった人材がいらっしゃるうちに整備しないと難しいとも考えています。</p> <p>それと、新しい人材を育ててほしいとのことですが、なかなか一朝一夕に育てられるものではなく、本当に興味がある方が一緒に取り組んで頂いたら、結構時間がかかりますが、人材発掘に繋がるのではないかと思います。今、私も古文書について何人か興味のある方を育てていますが、今は、文化財審議委員になられている人もいます。</p> <p>なかなかとっつきにくい分野ですが、郷土史の古文書を読まない古文書に何が書いてあるか解らないと地域に密着した歴史はわかりません。国や県では、大まかな歴史はわかりませんが、本当に地域に根ざした歴史を発掘するには地道な作業が必要ですので、是非とも今後のことを踏まえ、古文書を出してほしいという要望も郷土史研究会の中でも言っておられるので、よろしくお願ひしたいと思います。</p>
富永委員	<p>郷土史の活動団体は、何団体あるのでしょうか。</p>
徳重委員	<p>今、串木野郷土史会というのが、所崎会長を先頭に 35 年以上だったと思いますが、続いています。会員は 30 数名ほどいますが、地域外の人でも会員になっています。それと、串木野古文書会というのが、同じく所崎会長を先頭に 35 年以上だったと思いますが、続いています。</p> <p>私が所属する市来古文書会が 10 数年前から、15～16 名で活動しています。</p> <p>あと、先日の日曜日に薩摩街道ウォーキング大会がありましたが、その方々も別組織で、年 1 回ウォーキング大会を通じた活動も実施さ</p>

<p>富永委員</p>	<p>れています。</p> <p>史跡に関する活動団体として、羽島史跡顕彰会も、元々は地域の史跡・歴史を研究する団体だったですね。</p> <p>しかしながら、会長が移り変わっていく中で、変わってきています。一番大切な地域の昔の頃の話聞いて、どうだった、こうだったというところが、なおざりになってしまって、黎明祭をやるだけになっているように感じています。</p> <p>こういう郷土歴史を発掘するというのは、各地域にめざした活動が必要なのかなあっと、我々の反省も含めて感じています。</p>
<p>福田委員</p>	<p>いちき串木野市のスポーツ文化という面で、いろんな成績を各学校で上げられていると思いますが、例えば串木野の場合、昔は野球が強かった、柔道・相撲が強かったなど地域独特の特性のあるスポーツがありました。そういったことについて、今後、どのように力を入れていくのか、スポーツ振興の面からどういう位置づけでスポーツ振興を図っていくのが大事だと感じています。</p> <p>今、神村学園以外の公立小中学校のスポーツ活動が非常に低迷していると感じますが、児童生徒が減っている面もありますが、もう少し取組がなされなければならないと思っています。</p>
<p>野元委員</p>	<p>市の教育振興基本計画の中で、スポーツに関しましては生涯スポーツの充実とか競技スポーツの推進という項目を挙げながら、具体的にはいちき串木野市教育行政の重点施策の中で、具体的な取組を行っているところであります。</p> <p>その中で、指導体制の整備充実、生涯スポーツの充実という形では65歳以上の健康づくり教室とか、市民体育大会、市地区駅伝競走大会とかコロナ禍の中で、中止になってきているものを充実して推進してまいりたいと考えています。</p> <p>先程、福田委員が述べられました地域特性のスポーツということで、いちき串木野市の場合では、昔から剣道、野球が強かった経緯などがあるのですが、市の体育協会がありますので、市体育協会を中心とした形で、競技種目団体へのいろんな協力支援、学校につきましては、学校とか一般の方々が全国・九州大会に出場した時には、個人・団体への補助金を交付しながら、その競技団体との連携強化と競技力の向上を図るなどの取組を行ってまいりたいと考えています。</p>
<p>溝上補佐</p>	<p>少年団関係は、子供たちが今は、スポーツにはなかなか取り組めない状況がありますが、いちき串木野市では、市内の少年団全体の紹介といった情報共有が図られており、市来地域の子が串木野地域の少年団に行ったり、串木野地域の子が市来地域の少年団に行ったりしてい</p>

相良教育長	<p>ます。保護者の方々に立った、情報共有体制ができており、利用もしやすい体制づくりが出来ていると思います。</p> <p>社会体育関係については、取組内容などポイントが分かるよう資料を次回、用意して提出して頂ければ概要が分かると思うので、よろしくお願ひしたいと思ひます。ほかにありますか。</p>
藏菌課長	<p>学校関係では、運動の日常化・生活化の推進ということで、「一校一運動」や「体力アップ！チャレンジかごしま」の取組をしています。</p> <p>県の事業で、「運動好き“かごしまっ子”」育成推進事業というのがありまして、その推進校として、串木野中学校が指定されています。</p> <p>令和4年11月に研究公開を行いますので、多くの学校に研究の成果を提供できるよう、当該校の取組の充実に向けて支援を行ってまいります。</p>
相良教育長	委員の皆さん、よろしいでしょうか。
各委員	(「はい」という声あり)
相良教育長	<p>それでは、報告第8号いちき串木野市教育委員会行政評価会議の答申については、承認いただけるものといたします。</p> <p>次に、議案第37号 令和4年度いちき串木野市立幼稚園・小学校・中学校学校医、学校歯科医、学校薬剤師の委嘱について を議題とします。説明をお願いします。</p>
瀬川課長	<p>議案集の11ページをご覧ください。</p> <p>議案第37号 令和4年度いちき串木野市立幼稚園・小学校・中学校学校医、学校歯科医、学校薬剤師の委嘱についてであります。</p> <p>令和4年度いちき串木野市立幼稚園・小学校・中学校学校医、学校歯科医、学校薬剤師について、学校保健安全法第23条第1項及び第2項の規定に基づき、別紙のとおり委嘱したいので、教育委員会の決定を求めるものであります。</p> <p>提案理由としては、令和4年4月1日から学年度が改まるのに伴い、新たに委嘱しようとするものであります。</p> <p>13ページをご覧ください。</p> <p>令和4年度いちき串木野市立幼稚園・小学校・中学校学校医、学校歯科医、学校薬剤師名簿を掲載してございます。</p> <p>昨年度からの変更として、串小、照小、羽小、旭小、生福小、荒川小、串中、串西中、羽島中、生冠中の耳鼻科検診について、前任の伊藤一則先生から伊藤小都子先生へ変更となっております。</p> <p>以上で説明を終わります。</p>

相良教育長	委員の皆さんからご質問はありませんか。
各委員	(「ありません」という声あり)
相良教育長	なければ、議案第 37 号 令和 4 年度いちき串木野市立幼稚園・小学校・中学校学校医、学校歯科医、学校薬剤師の委嘱について承認してよろしいでしょうか。
各委員	(異議なし)
相良教育長	異議なしと認め、議案第 37 号 令和 4 年度いちき串木野市立幼稚園・小学校・中学校学校医、学校歯科医、学校薬剤師の委嘱について承認いたします。 次に、議案第 38 号 令和 4 年度いちき串木野市教育行政の重点施策の決定について を議題とします。説明をお願いします。
瀬川課長	議案集の 15 ページをご覧ください。 議案第 38 号 令和 4 年度いちき串木野市教育行政の重点施策の決定についてであります。 提案理由としては、本市教育行政における教育方針の策定と、各課の目標を決定し、新年度の指針としようとするものであります。 ※資料による説明（前年度との変更点） 【教育総務課 主な重点施策】（資料 P16～P17） ○施設の長寿命化・大規模改造工事等の検討 学校施設長寿命化計画の推進 ○幼稚園、小・中学校施設・設備の整備 中学校ブロック塀改修事業 ○施設の安全管理 市来小学校屋上フェンス設置事業 ○学校再編の検討 小・中学校再編方針等の検討 地区意見交換会の実施 ○教育機器（ICT）・備品の整備充実と適正管理並びに有効活用 校務支援システム導入事業 公立学校情報機器整備事業（電子黒板導入事業） ○県立高等学校の支援 市来農芸高等学校支援対策事業の検討 ○光熱水費・消耗品費等、経常経費の節減 デマンド監視装置での節電管理 ○各機関・団体等と連携した各種奨学金制度の広報

<p>藏菌課長</p>	<p>奨学金制度の検討</p> <p>○服務規律の厳正確保 教職員出退勤システムでの就業管理</p> <p>【学校教育課 主な重点施策】(資料 P18～P26)</p> <p>○実態把握と具体策の明確化 知能検査、標準学力検査（4月実施） 全国学力・学習状況調査（R4.4.19） 鹿児島学習定着度調査（R5.1.17～18）</p> <p>○学力・学習意欲アップの取組の推進 市 ICT スキル向上研修会（年3回） 市国語、算数・数学教育研究会研究授業 ・国語科研究公開（市来中）（R4.9.27） ・算数科研究公開（旭小）（R4.10.7） 県総合教育センター移動講座 ・子供の学びの姿に基づく授業研究講座（串小）（R4.6.17） ・子供一人一人の力を伸ばす！小中学校算数・数学科講座（串木野中）（R4.7.6） 「考え、議論する道徳」の授業づくり講座（照小）（R4.7.8） 鹿児島大学との連携による研究推進 ・国語科研究公開（荒川小）（R5.1.27）</p> <p>○授業力向上を図る研修の充実 県未来の創り手を育成する学力向上プログラム（R3～R5） ・コアスクール（R4）（串木野西中） 地区指定研究協力校 ・国語科・・・市来中（R4.9.27） ・算数科・・・旭小（R4.10.7）</p> <p>○英語のまちづくり事業の推進 英検 ESG を活用した英語能力育成事業 市英語指導力向上セミナー（R4.7.25） 市中学校英語弁論大会（R4.10.25）</p> <p>○特別支援教育の充実 市特別支援教育支援員研修会（年3回）（4/5、5/13、10/19） 市教育支援委員会（年2回）（5/25、11/8） 市就学相談会（年2回）（8/18、9/29） 市特別支援連絡協議会（年2回）（5/31、2/9）</p> <p>○体験活動の推進 県租税教育研究校（R4～R5）（串木野中）</p> <p>○自己指導能力を育む積極的な生徒指導の充実（いじめ・不登校・問題行動等の未然防止） 市生活指導研究協議会（年3回）（6/23、11/24、2/22）</p>
-------------	---

	<p>地区生活指導連絡協議会（年1回）（7/28）</p> <p>市教育情報セキュリティ対策基準の遵守</p> <p>市スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー研修会（年2回）（4/5、7/28）</p> <p>○いじめ問題等、問題行動等への迅速な対応</p> <p>市いじめ防止基本方針（R3.12改定）</p> <p>市いじめ問題対策連絡協議会（年3回）（6/23、11/24、2/22）</p> <p>市いじめ問題対策委員会（年2回）（7/6、1/12）</p> <p>市進路指導担当者等会（年1回）（11/22）</p> <p>市串木野高校卒業生による中学校での講演会（zoom）（6/3）</p> <p>○教科体育の充実</p> <p>市体育主任等研修会（年3回）（5/6、9/15、2/1）</p> <p>市中体連理事会（年1回）（4/27）</p> <p>体力・運動能力調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県：羽島小、生福小、生冠中 ・国：市内全小・中学校 <p>○運動の日常化・生活化の推進</p> <p>「運動好き“かごしまっ子”」育成推進事業第1期推進校（R3～R4）串木野中：研究公開（11/9）</p> <p>小学校陸上記録会（10/12）</p> <p>○命を守る安全教育の充実</p> <p>地区スクールガード養成講習会（5/21）</p> <p>市通学路合同点検（5/26）</p> <p>市通学路安全推進会議（年2回）（7/1、12/14）</p> <p>市水難救助法講習会（6/16）</p> <p>○命を育む健康教育の充実（疾病予防や治療に関する指導の充実）</p> <p>市保健主任等研修会（5/10）</p> <p>市養護教諭等研修会（年3回）（4/14、9/14、2/17）</p> <p>市学校保健研究協議大会（年1回）（2/2）</p> <p>○健全な食生活の実現を図る「食に関する指導」の充実（食育）</p> <p>地区栄養教諭等研修会（栄養教諭による研究授業）（6/14）</p> <p>○教職員の資質向上</p> <p>市校長研修会（年4回）（4/7、7/5、10/26、1/11）</p> <p>地区校長研修会（年2回）（4/26、7/29）</p> <p>市教頭研修会（年4回）（4/28、8/10、11/16、2/14）</p> <p>地区教頭研修会（年2回）（5/27、10/18）</p> <p>市教育講演会（7/27）</p> <p>市学力向上教員研修会（8/3）</p> <p>市教務主任等研修会（11/15）</p> <p>地区臨時的任用教員研修会（8/5）</p> <p>市転入教職員研修会（4/15）</p> <p>地区教育論文・実践記録等（審査会）（1/25）</p>
--	--

梅北課長

- 学校訪問の充実
 - 市教育委員会学校訪問
 - ・羽島小 (6/29) ・生冠中 (10/14)
 - 教育事務所合同訪問
 - ・旭小 (6/9) ・串木野西中 (6/9) ・川上小 (9/12)
 - ・生福小 (9/12) ・市来中 (9/22)
 - 市教育委員と校長と語る会
 - ・訪問校以外 (12/15、1/19、2/15)
 - 教育事務所年度当初及び年度末訪問 (5/2、5/9、2/24)
 - 小中一貫教育の研究・実践
 - 市小中一貫教育公開研究会
 - ・市来中校区 (11/18)
 - 鹿児島県小中一貫教育及びコミュニティ・スクールフォーラム in 薩摩川内 (10/18)
 - 幼児教育の充実
 - 市幼稚園職員研修会 (5/18、8/22)
- 【社会教育課 主な重点施策】**
- 市 (地区) 生涯学習推進大会 (2/5)
 - 地域学校協働活動事業の充実
 - 地域学校協働本部の設置及び地域学校協働活動推進員の配置
 - 学校、家庭、地域が一体となった青少年健全育成の推進
 - 寺小屋事業 (3 地区)
 - 放課後子ども教室 (4 小学校)
 - 異年齢による集団宿泊体験活動の推進
 - アドベンチャー事業 (7/26～)
 - 社会教育関係団体 (子ども会・青年団体・PTA・女性連等) の育成と連携の強化
 - 市 (地区) 子ども会大会 (12/3)
 - 県社会教育関係団体指導者研修会
 - 家庭教育学級等や PTA 活動の充実
 - 家庭教育学級 (13) の開設
 - 家庭教育学級全体研修会 (10/13)
 - PTA と連携した活動の充実
 - 市 P 連研修会の実施
 - 読書活動の推進
 - 読書活動推進事業
 - ・ブックスタート
 - 図書館の充実
 - 児童生徒への読書・学習支援の充実
 - 文化芸術活動の促進
 - 利用しやすい環境の整備

	<ul style="list-style-type: none"> ・市民文化センター維持管理修繕 ・市民文化センター舞台時計修繕 ・アクアホール高圧受変電設備修繕 ・アクアホール維持管理修繕 <p>○市文化祭の開催（11/6）</p> <p>○地域文化の継承・発展 文化財少年団への活動補助 民俗文化財調査事業（市来の七夕踊）（8/7）</p> <p>○郷土史料の収集 郷土史料収集事業 ・資料収集及び「戦争の記憶編」刊行</p> <p>○生涯スポーツの充実 市民体育大会（10/9） 市地区対抗駅伝競走大会（11/20）</p> <p>○競技団体との連携強化と競技力の向上 全国大会等に出場する個人・団体への支援</p> <p>○スポーツ・健康情報の提供 広報紙やホームページなどを利用した情報発信</p>
瀬川課長	<p>【学校給食センター 主な重点施策】</p> <p>○献立の更なる充実と栄養管理 セレクト給食 アンコール給食（2～3月）</p> <p>○地場産物の活用 地元産米の通年使用 地場産食材の使用率調査</p> <p>○栄養教諭、学校と連携した食育の推進 給食残食調査の実施と結果の活用</p> <p>○個別的な相談指導の充実 食物アレルギー実態調査（4月）、面談及び食物アレルギー対応食（除去食・代替食）の実施</p> <p>○学校給食費完納への取組 計画的徴収の徹底</p>
相良教育長	委員の皆さんからご質問はありませんか。
富永委員	<p>串木野高等学校支援対策事業について、長く続けていく中で、なかなか募集の人数があがっていない。</p> <p>アピールするものが足りないのか、あまり支援について子供たちに魅力がないのか、効果についてどう考えているのでしょうか。</p>

<p>瀬川課長</p>	<p>近年の串木野高校への入学者数について申し上げますと、令和元年度が42人、2年度が45人、3年度が32人、令和4年度の受験者が20人となっています。</p> <p>対象となる年代の人口自体が減少していること。</p> <p>授業料助成の充実等により、私立高校への入学者が増えてきたこと。</p> <p>専門学科への志望が増え、普通科の志望が減少していること。</p> <p>串木野高校において、進学校としての成果がまだ十分示されていないことなどが要因となって、入学者が減少したのではないかと考えているところです。</p> <p>現在、本市においては、進学に特化した6項目の補助を行っているところであり、本年度は国立大学に2人合格した実績もあることから、今後の学校の取組にも期待しているところです。</p> <p>今後、更なる対象学年の人口減少もあり、受験者の増もなかなか難しい状況にあると考えられますが、広報紙や各中学校を訪問しての宣伝や、串木野高校卒業生の講演会等を実施し、市内の中学生に対し、串木野高校の魅力のアピールに努めるとともに、生徒の勉学・進学の支援に努め、大学入学等の実績が伸びるよう寄与するなど、選ばれる学校づくりの一助として、補助金の活用を図ってまいりたいと考えております。</p> <p>また、学校の取組を支援するため、今後も補助金の成果・実績等を踏まえ、必要に応じ、制度改革も視野に入れながら、学校と連携を図ってまいりたいと考えております。</p>
<p>富永委員</p>	<p>全体として、子供の数は減少しているのかもしれませんが、その対象人員の減少と串高に入る人員の比がどのような状況かとも思っています。人口は減ってきているけど、同じくらいに減っていればいいと思いますが、もっと減ってきているのではなかろうかと感じています。</p> <p>今後、どうしたらいいのかなと考えているところです。</p>
<p>瀬川課長</p>	<p>どこの市町村についても高校支援については、今、いろんな補助について、手探りの状況になっており、補助金をやめたり、新たな補助項目を加えたりしています。</p> <p>串高については普通高校であることから、市の方針としては、進学に特化した補助を行うということで、英検補助、漢検補助さらには大学入学時の試験料補助、国公立大学に合格した場合は入学金の補助などをもう少し続けてみて、状況を把握しながら補助金内容について、検討してまいりたいと考えています。</p>
<p>富永委員</p>	<p>ICTの効果的な活用はどうなっていますか。</p>
<p>藏菌課長</p>	<p>ICTの効果的な活用についてであります。ICTは以前よりありま</p>

	<p>したが、今回の GIGA スクール構想では、教師が ICT を使うことに加え、子供たちが自ら使うことが変わってきたところです。一般的に言われていることとしては、教師については、若い人は使うが年配の人はなかなかということがあります。そういう部分で、各学校で研修をやっていく必要があると考えています。</p> <p>市 ICT 研修では、すべての学校の研修となっており、必ず学校から 1 名以上の教職員が出席しています。その方々が学校へ帰って、それぞれの学校の教職員に対し、研修を実施しているところでもあります。</p> <p>また、ICT については、活用自体が目的とならないように子供たちに効果的な手段等も研修において、指導しているところです</p>
富永委員	<p>研究授業等において、ICT 機器のこの活用のやり方はおもしろいね、いいよねとか、効果的な活用に取り組んで頂きたいと思います。</p> <p>せっかく、予算をかけて ICT 機器を整備しているので、機器を遊ばせることなく、効率的利用に努めてもらいたいです。</p> <p>また、機器活用については、機器メーカーを含めて活用方法の充実を図って頂きたいと思います。</p>
藏菌課長	<p>市 ICT 研修会において、具体的な研修を受けて頂いておりますので、各学校においても同様な情報の共有を図ってまいりたいと思います。</p>
徳永補佐	<p>補足で、まだ決定はしておりませんが、県総合教育センターの ICT を使った研究協力校として、1 校希望している学校があります。また、県の ICT を活用したモデル校として、小学校 1 校、中学校 1 校が希望しているところでもあります。</p>
相良教育長	<p>なければ、議案第 38 号 令和 4 年度いちき串木野市教育行政の重点施策の決定について承認してよろしいでしょうか。</p>
各委員	<p>(異議なし)</p>
相良教育長	<p>異議なしと認め、議案第 38 号 令和 4 年度いちき串木野市教育行政の重点施策の決定について承認いたします。</p> <p>本日の附議事件は以上です。</p> <p>次に、その他の(1)各課の行事報告及び行事報告について、時間の関係により資料がありますので、後ほど目を通して頂きたいと思います。</p>
(所管課長)	<p>(1) 2 月～4 月教育委員会行事報告及び行事計画について (各課報告)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○日本遺産出前授業 (2 月 16 日 串小) ○教育委員会行政評価結果答申 (2 月 17 日) ○市 P 連単位 PTA 会長会 (Zoom オンライン) (2 月 17 日)

- 第3回市小・中養護教諭等研修会 (Zoom オンライン) (2月18日)
- 第69回県下一周市郡対抗駅伝競走大会 (2月19～23日)
- 第27回市サッカー選手権大会 (フレンドリー) (2月20日 多目的グラウンド)
- 3月議会開会日 (2/21～3/29)
- 第3回市生活指導研究協議会 (Zoom オンライン) (2月22日)
- 第3回市校外生活指導連絡協議会 (Zoom オンライン) (2月22日)
- 第3回市特別支援学級部会 (2月24日)
- スポーツ栄誉賞授与式 (2月25日 神村学園)
- 年度末学校訪問：研究協力校等 (Zoom) (2月25日 旭小・市来中)
- 日置地区中体連第3回評議委員・専門部長会合同会 (2月25日 串木野中)
- いちき串木野市管工事組合贈呈式 (2月25日)
- ガウンガウン祭 (2月27日 深田神社))
- 公立高等学校一般入学者選抜 (3月3日～4日)
- 小・中学校事務職員研修会 (3月4日)
- 第3回人事異動連絡会 (3月5日 地域振興局)
- 羽島埼神社春季大祭 (太郎太郎祭) (3月6日 羽島埼神社)
- 臨時校長会 (3月10日)
- 交通安全市民運動推進協議会 (3月11日)
- 食品衛生研修会 (3月11日 マリンパレスかごしま)
- 教育界永年勤続者表彰及び退職校長への感謝状授与 (3月11日)
- 土曜授業 (3月12日)
- 各種社会教育団体個人表彰及び生涯学習奨励表彰式 (3月12日)
- 公立中学校卒業式 (3月15日)
- 臨時校長会 (3月16日)
- 旭幼稚園卒園式・閉園式 (3月17日)
- 市来幼稚園卒園式 (3月17日)
- 鹿児島市ゾエアリーナクラブ「コア宿泊研修」(3月19日～24日 県立青少年研修センター)
- 第14回市レクリエーションダンス協会発表会 (無観客開催) (3月20日) (アクトホール)
- 市女性連親睦パークゴルフ大会 (3月20日 市パークゴルフ場)
- 日置地区社会教育振興会会計監査 (3月23日)
- 市スポーツ推進委員協議会決算総会 (3月23日)
- 公立小学校卒業式 (3月24日)
- いきいき教育活動表彰伝達式及び市長表敬訪問 (3月24日)
- 幼稚園、小・中学校修了式 (3月25日)
- 教育委員会退職者辞令交付式 (3月30日)
- 教育委員会辞令交付式 (3月31日)
- 辞令交付式 (市長部局へ出向) (3月31日)
- 新任校長・教頭辞令交付式 (4月1日)
- 教育委員会辞令交付式 (4月1日)
- 教育長講話 (4月4日)
- 市スクールガード・リーダー研修会 (4月5日)

	<ul style="list-style-type: none"> ○市特別支援教育支援員事前研修会（4月5日） ○市 SC・SSW・教育支援センター支援員研修会（4月5日） ○交通安全啓発活動「旗の波」（4月6日） ○小・中学校始業式・入学式（4月6日） ○交通安全啓発活動「旗の波」（4月6日） ○春の全国交通安全運転広報・地域安全運動出発式（4月6日） ○学校予算配分・就学援助費等説明会（4月8日） ○市来幼稚園入園式（4月8日） ○日置地区体育協会連絡協議会常任理事会（4月8日） ○日置地区スポーツ推進委員連絡協議会理事会（4月8日） ○学校給食担当者会（4月8日） ○第24回市来桜祭りねんりんピック弓道大会（4月8日 市来弓道場） ○第1回日置地区地域女性団体連絡協議会役員連絡会（4月11日） ○地区・市町村体協（社会体育）担当者会（4月11日 マリパレスかごしま） ○第1回指導主事等会議（4月12日～14日） ○串木野中央地区共同実施協議会（4月13日） ○第1回市小・中学校養護教諭等研修会（4月14日） ○黎明の地ふるさと短歌大会実行委員会（4月15日） ○市転入教職員宣誓式・研修会（4月15日 アカホール） ○黎明祭（4月17日 薩摩藩英国留学生記念館） ○鹿児島県教育行政説明会（4月18日 市町村自治会館） ○第1回人事異動連絡会（4月18日 市町村自治会館） ○串木野生活学校総会（4月18日 市中央公民館） ○日置地区フレッシュ研修実施校長等協議会（4月20日） ○日置地区コアスクールプロジェクト推進委員会（4月20日） ○県地域女性団体連絡協議会総会（4月21日 県婦人会館） ○地区教育連絡協議会会計検査（4月21日 地域振興局） ○教科書選定委員会（4月21日 地域振興局） ○市特別支援教育担当者会（4月22日） ○第1回鹿児島地区小・中学校長及び義務教育学校長研修会（4月26日） ○市P連運営委員会（4月27日） ○第1回市中体連理事会（4月27日） ○市スポーツ協会理事会・総会（4月27日 アカホール） ○第1回市青少年育成補導センター研修会（4月27日） ○第1回市教頭研修会（4月28日）
相良教育長	次に、その他の（2）令和4年度入学（園）式の日程等について、説明をお願いします。
徳永補佐	資料を基に入学式の市教委出席者の日程について説明。 小学校8校：4月6日（水）

相良教育長	<p>中学校 5 校：4 月 6 日（水） 市来幼稚園：4 月 8 日（金）</p> <p>次に、その他の（3）次回定例教育委員会開催日について、説明をお願いします。</p>
瀬川課長	<p>次回の定例教育委員会の開催日についてです。 4 月 21 日（木曜日）15 時からを計画しております。 それぞれ日程確保をよろしく願いいたします。</p>
各委員	<p>（異議なし）</p>
相良教育長	<p>それでは、ただ今ご協議いただきましたとおり、4 月 21 日木曜日 15 時から開催することといたします。 それぞれ日程確保をよろしく願いいたします。 次に、その他ですが何かありますか。</p>
瀬川課長	<p>○令和 4 年度行事予定表について、別冊を配付。 ○令和 4 年 3 月議会一般質問について、別紙を基に説明。 ○令和 4 年度児童生徒数の見込みについて 小学校：普通学級の児童数が 1,140 人、特別支援学級の児童数が 84 人で、合計 1,224 人となっています。 前年度と比較しますと、普通学級の児童数が 57 人の減、特別支援学級の児童数が 3 人の増で、計 54 人の減となっています。 中学校：普通学級の児童数が 622 人、特別支援学級の児童数が 36 人で、合計 658 人となっています。 前年度と比較しますと、普通学級の児童数が 5 人の減、特別支援学級の児童数が 6 人の増で、計 1 人の増となっています。 小中学校合計で 1,882 人となり、前年度の 1,935 人に対し、53 人の減となっています。 ○令和 4 年度特認校児童について 令和 4 年度の特認校児童は、旭小学校が 12 人、荒川小学校が 12 人、川上小学校が 20 人で、計 44 人が見込まれるところです。 本年度が 38 人ですので、6 人の増となっております。 ○令和 4 年度市来幼稚園園児数について 次に、令和 4 年度市来幼稚園の園児数についてです。 現在 28 人の園児数が見込まれます。内訳としましては、3 歳児が 5 人、4 歳児が 14 人、5 歳児が 9 人です。 前年度と比較しますと、3 人の減となっています。 また、旭幼稚園を含めた公立幼稚園全体では、9 人の減となります。 幼稚園児の減少がなかなか止まらない状況が見受けられるところで</p>

	<p>す。</p> <p>○教育委員会管理職合同送別会の中止について</p> <p>○教育委員会主催の歓送迎会の中止について</p>
相良教育長	<p>その他の報告等の件に関しまして、委員の皆様から、ご意見、ご質問はありませんか。</p>
各委員	<p>(「ありません」という声あり)</p>
相良教育長	<p>なければ、以上で3月定例委員会の協議を終わります。</p> <p>(午前12時00分)</p>
	<p>本会議録は正当なることを認め、ここに承認する。</p>
	<p>令和 4 年 4 月 21 日</p>
	<p>教 育 長 <u>相良一洋</u></p>
	<p>委 員 <u>富永伸博</u></p>